



オフィスの節電にご協力ください。

無理なく

無駄なく

快適に

オフィスで出来る 冬の節電対策

可能な範囲で便座・
温水の設定温度を下げ、
使わないときは
蓋を閉めましょう。

温水洗浄
便座

照明

可能な範囲で執務室や
店舗エリアの照明を
間引きしましょう。
(節電効果は照明を半分程度
間引きした際の数値)

節電効果
約8%

使用していないエリア
(会議室・廊下等)の
消灯をしましょう。

節電効果
約3%

給湯器の温度を下げて、
洗い物をしましょう。
給湯器を買い換える場合は、
省エネタイプのもも
検討しましょう。

給湯器

電気
ポット

設定温度を
見直したり、
省エネモードにしましょう。
使わないときには、
電源をオフにしましょう。

長時間使わないときは、
電源を切るか、
スタンバイモードに
しましょう。

節電効果
約4%

OA機器
(PC、コピー機)

空調

使用していないエリア
(会議室・休憩室・廊下等)は
空調を停止しましょう。

節電効果
約2%

重ね着やひざ掛けなどを活用し、
無理のない範囲で
室内温度を下げましょう。

節電効果
約3%

オフィスの節電にご協力ください。

全オフィスで消費電力の1%を節電すると、毎日、家庭約12万世帯が消費する
電力と同程度のエネルギーが削減できます。

出典：経済産業省 省エネポータルサイト

※省エネ効果は一日間のオフィスでの電力使用量に対する省エネ効果の概算値で、地域・時間帯による違いを考慮に入れた全国平均の値です。地域・時間帯により省エネ効果は変動します。

「いちごプロジェクト」とは？

「いちご」のネーミングは、2011年夏の節電目標「15%」
に由来しています。

いちごは「毎年実をつける多年草」であり「全国各地で広く
栽培」されます。そのイメージを、毎年法人会の女性部会
が全国的に継続して取り組む社会貢献活動に重ねました。

「法人会」とは

法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄
与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です。

現在、全国各地に440単位法人会があり、県単位の連合体として41都道府県連が
組織され、約70万社の企業が加入しています。法人会では「税知識の普及」「租税
教育」「地域社会貢献」などを中心に、地域に密着した活動を展開しています。

